

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201600266 2016-1038 2016/08/06 (事故発生地) 東京都	電気掃除機 ダイソン(株) SV07	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、バッテリーパックが著しく焼損していた。○バッテリーパック内部の基板は著しく焼損し、基板中央部が焼失し、トランジスター等の複数の電気部品が脱落していた。○バッテリーパック内部のリチウムイオン電池セル6個に出火の痕跡は認められなかった。○当該製品の充電器の外観及び出力に異常は認められなかった。○モーター回転軸に固着は認められず、モーター基板は焼損はしていなかった。○バッテリーパック側面にはスリット状の通気口が設けられていた。○事故発生2日前に使用者が当該製品のフィルター及びダストボックスを洗浄した際、当該製品に水が掛かった。●当該製品はバッテリーパック内部の基板上でトラッキング現象が生じて出火したものと推定されるが、基板の焼損が著しく、一部が焼失して確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/08/22)
A201600483 2016-1728 2016/11/17 (事故発生地) 山口県	電気洗濯機 LG電子ジャパン(株)(現 LG Electronics Japan(株)) WF-55WLB	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、金属部品以外は焼失しており、基板や内部配線等は確認できなかった。○モーター用コンデンサーの接続端子に溶融痕が認められた。○当該製品は屋外に設置されていた。○取扱説明書には、「風雨にさらされる場所に置かない。」旨、記載されていた。●当該製品のモーター用コンデンサーの接続端子が異常発熱して出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、当該製品が屋外に設置されていた影響も考えられ、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/11/28)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201600705 2016-2279 2017/01/00 (事故発生地) 東京都	電気こんろ 三化工業（株） S I H - C 2 2 4 A	当該製品を汚損し、周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○使用者は当該住宅への入居準備中であり、当該製品を使用したことはなく、事故発生時は不在であった。○当該製品のラジエントヒーター上に置かれていた樹脂製トレイとトレイ上の可燃物等が焼損していた。○トッププレート、操作部及び本体内部に異常は認められなかった。○ラジエントヒーターの動作を確認したところ、異常は認められなかった。○電源スイッチは、自動オフ機能を備えていなかった。○加熱スイッチは電源スイッチに隣接して配列されており、電源スイッチがオンの状態で1秒以上押されるとオン状態となるが、5秒以上押し続けると通電を停止する構造であった。○事故発生現場では、猫（2匹）が放し飼いにされていた。●当該製品のスイッチが意図せず入ったため、ラジエントヒーターが通電状態となり、上に置いていた可燃物が出火したものと考えられるが、事故発生時の詳細な使用状況等が不明であり、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/02/21)
A201600731 2016-2283 2017/01/20 (事故発生地) 兵庫県	電気毛布 (株)広電(株)山善ブランド YMS-13(株)山善ブランド	当該製品を使用中、両足に低温火傷を負った。	調査の結果、○当該製品を使用して約6時間就寝し、朝起きると両足首の後側が水ぶくれになっていた。○当該製品は、検知線付ヒーター線が足元側の1か所でループ状に重なっており、設定温度が「強」の場合は、その重なった部分の温度(61℃)は他の部分(52℃)よりも温度が高くなっていた。○ヒーター線は、縫製された生地との縫い目を通す構造であり、接着はされていない。○取扱説明書には、「比較的低い温度でも、皮膚の同じ箇所が長時間触れていると、低温火傷に至ることがある。」旨、記載されている。○当該製品に同梱の注意事項に記載した紙には、「しわができないよう1日1回本体を広げ直す。」、「しわ等でヒーター線によじれができると部分的に温度が上昇し、低温火傷を起こす場合がある。」、「しわをのびし、ヒーター線によじれがないことを確認する。」旨、記載されているが、外観ではヒーター線の偏りやループが確認できなかった。○就寝時における当該製品の温度設定や足との接触位置等、詳細な使用状態は不明であった。●当該製品を長時間足に接触させて使用したため、低温火傷を負ったものと推定されるが、当該製品の温度設定や足との接触位置等、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/03/02)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201600791 2017-0007 2017/03/12 (事故発生地) 千葉県	電気冷温風機 ダイソン(株) HP01	当該製品を延長コードに接続して使用していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の電源プラグは、1口の延長コードを介して壁コンセントに接続されていたが、事故発生時の動作状況は不明であった。○電源プラグが著しく焼損していた。○電源プラグの栓刃及び電源プラグに接続されていた延長コードのコードコネクターボディは使用者によって廃棄されており、確認できなかった。○電源プラグ部以外に異常は認められず、電源コードを交換したところ、問題なく動作した。○取扱説明書には、「延長コードを使用しない。電源コードが異常発熱して火災の原因になる。」旨、記載されている。●当該製品の電源プラグと延長コードのコードコネクターボディの接続部付近で異極間短絡が生じて電源プラグの樹脂部が炭化し、焼損したものと考えられるが、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/03/28)
A201700026 2017-0098 2017/03/12 (事故発生地) 埼玉県	携帯電話機(スマートフォン) Apple Japan(同) iPhone 6s MK QQ2J/A	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、他社製充電器及び他社製ケーブルを接続して充電されていた。○当該製品の焼損は著しく、アルミ製カバーの背面上側が溶融しており、内蔵リチウムイオン電池セルが露出していた。○リチウムイオン電池セルは著しく焼損し、出火の痕跡の有無は確認できなかった。○内部の基板及び電池セルの保護回路基板は著しく焼損し、出火の痕跡の有無は確認できなかった。●当該製品の焼損は著しく、詳細な状況が確認できないことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/04/13)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700348 2017-1178 2017/09/01 (事故発生地) 東京都	パワーコンディショナ(太陽光発電システム用) 三洋電機(株) SSI-TL40A2	異音がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、○当該製品は、電源回路基板上に設置されていた電解コンデンサの防爆弁が作動しており、電解液の噴出が認められた。○当該製品の昇圧電圧を監視するために設けられた電圧制御用ICを確認したところ、正確な値が表示されない異常が認められた。○その他の電気部品に異常は認められなかった。○当該製品は脱衣所で使用されていたが、据付工事説明書には、「脱衣所への設置を禁止する。」旨の注意が記載されていた。○同一機種による同一事象事故が、高温湿度環境になる可能性が低い場所においても過去に発生していた。●当該製品は、直流昇圧回路の出力側に装着された電解コンデンサの電圧制御用ICが故障したことで、電解コンデンサに過電圧が加わり、電解コンデンサが過熱し、内圧が上昇して防爆弁が作動し、高温の電解液が外部に噴出したものと推定されるが、電圧制御用ICが故障した原因が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/09/11)
A201700364 2017-1202 2017/08/29 (事故発生地) 千葉県	ノートパソコン (株)東芝(現 Dynabook(株)) dynabook RZ73/CB	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(A201700451と同一事故)	調査の結果、○当該製品は著しく焼損し、原形をとどめていなかった。○当該製品が置かれていた机上では、他社製のリチウム電池内蔵充電器が充電されていた。○事故発生現場から著しく焼損したリチウムイオン電池セル4個が回収されたが、当該製品又は他社製リチウム電池内蔵充電器のどちらに内蔵されていた電池セルかは特定できなかった。●当該製品の焼損は著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/09/15)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700387 2017-1337 2017/09/04 (事故発生地) 京都府	接続箱（太陽光発電システム用） 河村電器産業（株） PVL-OM-04VA	店舗で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(A201700372と同一事故)	調査の結果、○事故発生現場では、壁面に固定されたベニヤ合板に、パワーコンディショナ3台が下段に並べて設置されており、上段には交流側の漏電用遮断器3台、交流側の配線用遮断器1台、データ送信機1台及び当該製品を含む接続箱3台が並べて設置されていた。○当該製品が3台中で最も焼損が著しく、サージアブソーバーの端子接続部が焼失してヒューズが溶断していたが、内部短絡の痕跡は認められなかった。○当該製品内部の4個の直流開閉器の電線との端子接続部はすべて接続状態にあったが、一部の部品に溶融が認められた。○事故発生現場に設置されていた当該製品以外のパワーコンディショナや各遮断器等も全体的に著しく焼損していた。●当該製品の焼損は著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/09/29)
A201700391 2017-1351 2017/09/10 (事故発生地) 神奈川県	扇風機 (株)千住 BT-8ZS	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の支柱を含む台座から上部の樹脂部分は著しく焼損していた。○台座からの出火の痕跡は認められなかった。○モーター及び起動用コンデンサーに出火の痕跡は認められなかった。○電源コードは、電源プラグから約15cm付近で断線し、溶融痕が認められたが、通常の使用において外力が加わらない位置であった。○当該製品の台座より上部の首振機構部等の内部配線は確認できなかった。●当該製品の焼損は著しく、内部配線等の確認できない電気部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/10/02)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A201700417 2017-1413 2017/09/15 (事故発生地) 滋賀県	電気冷蔵庫 大宇販売(株) DR-T23BW	建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。現場に当該製品があった。 (火災 死亡)	調査の結果、○当該製品は著しく焼損しており、金属部品だけが残っていた。○当該製品の残存する電源コード及び内部配線は、絶縁被覆が全て焼失して数箇所断線していたが、断線部に溶融痕は認められなかった。○コンプレッサー及び始動リレーに異常は認められなかった。○コンデンサー、除湿タイマー、ファンモーター及び庫内灯は確認できなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、コンデンサー等の確認できない部品もあったことから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/10/12)
A201700422 2017-1415 2017/09/17 (事故発生地) 東京都	延長コード (株) オーム電機 HS-T1153W	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品の可動式電源プラグ部が焼損しており、栓刃の片極が可動部のカンメ部から脱落していた。○脱落した栓刃及び栓刃間の可動部樹脂の確認はできなかった。○栓刃が脱落した極の栓刃可動部に炭化物の付着等、異常発熱の痕跡が認められた。○当該製品が接続されていた壁コンセントは、片極の刃受金具に広がりが認められた。●当該製品の電源プラグの栓刃可動部が異常発熱し、焼損したものと推定されるが、栓刃等の部品が確認できず、事故発生以前の詳細な使用状況が不明のため、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/10/13)
A201700432 2017-1433 2017/10/03 (事故発生地) 東京都	延長コード 大和電器(株)、(エレコム(株)ブランド) T3091(エレコム(株)ブランド)	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品のタップ部に電気ポットの電源プラグを接続し、湯を沸かし始めたところ、異臭がして発煙し、電源プラグ部と当該製品を接続していた壁コンセント(事業者等詳細不明)を焼損した。○当該製品は、電源プラグ部が焼損し、片側の栓刃は溶融欠損していたが、その他の部分に異常は認められなかった。○壁コンセントは、溶融欠損した栓刃が差し込まれていた側を中心に焼損が著しかった。○壁コンセントの刃受金具に著しい広がりが確認された。○当該製品は、電源プラグ部以外に焼損は無く、異常は認められなかった。●当該製品の電源プラグとコンセントの接続部において接触不良が生じて発熱し、出火したものと推定されるが、電源プラグの栓刃の焼損状態が確認できないことから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/10/17)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700435 2017-1446 2017/10/03 (事故発生地) 千葉県	電気洗濯乾燥機 日立アプライアンス(株) BD-SV110AL	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○事故当日、使用者は洗濯乾燥コースで洗濯を開始後に外出しており、事故発生時、住宅は無人であった。○当該製品は、操作パネル、ドア、天板、正面下部の外郭樹脂、天板上の洗濯物及び洗濯ドラム内の洗濯物が焼損していた。○PTCヒーター、メインモーター、循環ポンプモーター等に出火の痕跡は認められなかった。○電源基板、内部配線及び電源コードに出火の痕跡は認められなかった。○操作パネル及び表示基板は著しく焼損し、出火の痕跡の有無は確認できなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、事故発生時の詳細な状況が不明であり、焼損が著しく確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/10/19)
A201700450 2017-1481 2017/10/07 (事故発生地) 神奈川県	換気扇(床下用) エス・デイ・ケイ(株) PF-180BC	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は床下循環用の換気扇であり、別の排気用換気扇と一緒に床下に設置することで床下空気の循環及び外への排気を行うことができる製品である。○当該製品は併用すべき排気用の床下換気扇が設置されていない状態で16年間、1日に6時間稼働していた。○当該製品は全体的に著しく焼損しており、外郭樹脂及びコンデンサーは原形をとどめていなかった。○ファンモーターは焼損しており、軸は固着していた。○内部配線が断線し、断線部に熔融痕が認められた。○内部配線接続部の端子、外部配線接続部の端子、温度ヒューズは確認できなかった。●当該製品の焼損は著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/10/25)
A201700451 2017-1501 2017/08/29 (事故発生地) 千葉県	リチウム電池内蔵充電器 CAVジャパン(株) G500	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(A201700364と同一案件)	調査の結果、○当該製品の的外郭及び制御基板は焼失しており、確認できなかった。○当該製品の近傍には、布製ケースに入ったノートパソコンが置かれており、ノートパソコンは電源オフ状態で、ACアダプターは接続されていなかった。○事故発生現場から著しく焼損したリチウムイオン電池セル4個が回収されたが、当該製品又はノートパソコンのどちらにも内蔵されていた電池セルかは特定できなかった。●当該製品の焼損は著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/10/26)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700582 2017-1802 2017/08/20 (事故発生地) 広島県	携帯電話機（スマートフォン） Apple Japan（同） iPhone6 MG4F 2J/A	異音がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、○当該製品をベッドの上に置いていたところ、「シュー」という音がして発煙し火花が出た。○当該製品は液晶側の上部左側が浮き上がり、内部は上部を中心に焼損した状態であった。○リチウムイオン電池セルは正規の位置から上側にずれており、上端部を中心に焼損していた。○外郭及び電池セルに外力が加わった痕跡は認められなかった。○その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○当該製品のバッテリーパックはリフレッシュ交換されたものであった。●当該製品のリチウムイオン電池セルが内部短絡したため、異常発熱し焼損したものと考えられるが、事故発生以前の使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/12/18)
A201700611 2017-1888 2017/12/21 (事故発生地) 広島県	I H調理器 サナーエレクトロニクス（株）（サンソニック（株）ブランド） SIC-1400B (W) （サンソニック（株）ブランド）	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○使用者は、当該製品を使用しておらず、上にトレーを置き食器等を置いていたが、電源プラグはコンセントに接続されていた。○当該製品は著しく焼損しており、樹脂部分が焼失していた。○当該製品のメイン基板の銅箔パターンは、ブリッジダイオードの直流側が焼失した状態であった。○電流ヒューズは溶断していた。○電源コード、加熱コイル、サーミスター及び表示基板に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、メイン基板に設置されているブリッジダイオードの直流側の銅箔パターン間でトラッキング現象が生じて焼損したものと推定されるが、基板の焼損が著しく、トラッキング現象が生じた原因が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/12/28)
A201700613 2017-1889 2017/12/12 (事故発生地) 千葉県	電気温風機（セラミックファンヒーター） （株）山善 DF-J121	当該製品のプラグ部及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は本体外郭に焼損等の異常は認められず、電源コードを交換して運転したところ、正常に動作した。○電源コードは本体側根元で切断され、電源プラグを含めて確認できなかった。○電源プラグを3口壁コンセントの中段に接続していたとの申出内容であったが、当該差込口に残存していた栓刃は、当該製品のものとは形状が異なっており、出火の痕跡は認められなかった。○当該製品が接続されていたとされる壁コンセントの表面に焦げが認められたが、刃受金具には熔融等、出火の痕跡は認められなかった。●当該製品本体の電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、電源プラグが確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/12/28)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700656 2017-1903 2018/01/09 (事故発生地) 兵庫県	電気ストーブ 三洋電機(株) R-86F	当該製品のスイッチを入れたところ、当該製品の電源コード部が焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品のスイッチを入れてから10分後に異音が生じ、本体口出部付近の電源コードが焼損した。○電源コードが本体口出部付近で断線しており、片極の芯線断線部には熔融痕と芯線のねじれが認められ、もう片極の芯線断線部では、芯線の部分断線が認められた。○本体内部の電気部品に出火の痕跡は認められず、動作確認の結果、本体動作及び消費電力に異常は認められなかった。○当該製品は、購入から33年以上経過しており、新品での購入から約10年間使用された後、本体に電源コードを巻き付けた状態で保管されていたが、事故発生の約1か月前から再使用されていた。●当該製品は、本体口出部の電源コードに屈曲ストレス等が繰り返され加わり、電源コードが半断線となっており、スパークが生じて焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/01/16)
A201700662 2017-1770 2017/12/08 (事故発生地) 大阪府	電気こたつ用コード 杉本電器(株)、(朝日電器(株)ブランド) WK-30P(GY)、(朝日電器(株)ブランド)	当該製品及び建物を全焼する火災が発生し、5名が死亡し、1名が軽傷を負った。	調査の結果、○使用者は、就寝用の布団を電気こたつの隣に敷いており、敷き布団と掛け布団の足元部分が電気こたつに入るように使用していた。○当該製品は著しく焼損しており、器具用プラグに近い位置で電源コードが断線し、断線部に熔融痕が認められた。○電源コードの断線箇所は、器具用プラグとつり下げ用コードフックの中間位置であり、通常の使用において外力が加わる位置ではなかった。○当該製品の中間スイッチ、電源プラグ、器具用プラグ及び電気こたつのヒーターユニットに出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の電源コードの断線部に熔融痕が認められたことから、当該部位から出火したものと推定されるが、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/01/17)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700672 2017-1987 2018/01/01 (事故発生地) 神奈川県	電気式浴室換気乾燥暖房機 シンワハイテク(株)(現 マックス(株)) BS-120N	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○浴室に設置した当該製品を暖房運転中、発煙、異臭がしたため確認すると、当該製品が浴槽に脱落し、浴室の天井等が焼損していた。○当該製品の焼損は著しく、本体樹脂は原形をとどめていなかった。○ヒーターユニット全体が焼損し、PTCヒーター内部の端子板に腐食及び溶断が認められ、パターンヒューズが切れていた。○PTCヒーターの接続端子に溶断等は認められなかった。○内部配線、ファンモーター、電源基板等のその他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品のPTCヒーターから出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況が不明であることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/01/19)
A201700678 2017-1991 2018/01/05 (事故発生地) 広島県	電子レンジ 東芝コンシューママーケティング(株)(現 東芝ホームテクノ(株)に事業移管) ER-E7	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(A201700675と同一事故) (火災)	調査の結果、○事故発生時、使用者は不在であり、帰宅すると当該製品及び隣に設置していたコーヒーマーカー周辺が焼損していた。○当該製品は全体的に著しく焼損しており、特に電装部付近が著しく焼損していた。○電源入力部であるノイズフィルター基板は著しく焼損し、コイル、電流ヒューズ及び配線の一部以外の部品は焼失して確認できなかった。○操作パネル基板は焼失して確認できなかった。○電源コード、インバーター基板、ドアスイッチ等の部品に出火の痕跡は認められなかった。○コーヒーマーカーに出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の焼損は著しく、ノイズフィルター基板等の確認できない部品があり、事故発生時の状況も不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/01/19)
A201700692 2017-2029 2017/04/04 (事故発生地) 京都府	ノートパソコン 日本ヒューレット・パカード(株)(現 (株)日本HP) F7Q56PA	事務所で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○施錠されていない無人の事務所に置かれていた当該製品付近から出火し、建物を全焼した。○当該製品は、ACアダプターを接続した状態で事務机の上に置かれており、周辺にはデスクトップパソコン及びプリンターが置かれていた。○当該製品は全焼して原形をとどめておらず、詳細は確認できなかった。●当該製品の焼損は著しく、詳細が確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/01/24)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700719 2017-2073 2018/01/17 (事故発生地) 兵庫県	電気ストーブ (株) ミュージコーポレーション (株) 山善ブランド) GS-800 (株) 山善ブランド)	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、正面から見て右側が著しく焼損しており、樹脂部分は全て焼失していた。○右側面では、上部にロータリー式の電源スイッチ、下部に電源コードの口出部があり、その下には転倒時オフスイッチがあった。○電源スイッチは、可動接点金具が1本のみ残存しており、その他の2本の可動接点金具と固定接点金具は確認できなかった。○電源コードは、本体口出部付近で、転倒時オフスイッチ接続側の片極芯線に溶融痕が認められ、異極芯線は断線していたが、溶融痕は認められなかった。○転倒時オフスイッチは、スイッチ内部の可動接点が金具ごと焼失していたが、残存する固定接点に溶着痕は認められなかった。○ヒーターの端子接続部及びヒーター管に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、本体口出部付近で電源コードが異常発熱して出火に至った可能性が考えられるが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/02/06)
A201700733 2017-2171 2017/12/30 (事故発生地) 兵庫県	空気清浄機 (加湿機能付) シャープ (株) KC-A40	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、底面以外が著しく焼損しており、樹脂製の外殻は原形をとどめていなかった。○電源基板、ファンモーター等の電気部品は本体の焼損物に埋もれていた。○電源コードは、本体内部で断線及び溶融痕が認められ、断線部から電源基板までの電源コード及び電源基板とのコネクタ接続部が焼失していた。●当該製品の電源コードが著しく焼損し、本体内部で溶融痕が認められたが、外部からの延焼の可能性も考えられることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/02/13)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700761 2017-2294 2018/01/26 (事故発生地) 大阪府	布団乾燥機 パナソニック エコシステ ムズ(株) 不明(FD-F06A6又 はFD-F06J6)	当該製品を使用中、建物を全焼する火災が発生した。	調査の結果、○使用者は、2時間タイマーで当該製品を使用したところ、タイマー終了時刻から1~2時間後に煙が部屋に充満し、当該製品付近から炎が上がっていることを確認した。○当該製品は全体的に著しく焼損しており、金属製の部品のみ残存していた。○ヒーター、ファンモーター等の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○タイマー付きダイヤルスイッチに熔融痕等の出火の痕跡は認められず、スイッチの軸の位置は「切」付近にあった。○電源コードは電源プラグ側の約80cm分を残して、本体側の120cm分が焼失していた。○当該製品のものと考えられた回収部品の中に、別の電気製品の断線した電源コードが含まれており、熔融痕等が認められた。●当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/02/22)
A201700776 2017-2338 2018/02/03 (事故発生地) 群馬県	電気ストーブ(セラミックファンヒーター) アイリスオーヤマ(株) JCH-12D2	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、湯張り中の浴室を暖めるために、浴槽の蓋の上で使用されていた。○当該製品の外殻は、正面右側下部から上部に向かって溶融していた。○PTCヒーター部のサーモスタットは片側端子部が焼失しており、内部の可動接点は固定接点に溶着していた。○当該製品の電源コード、電源プラグ、基板、ファンモーター、及びPTCヒーターに熔融痕等の出火の痕跡は認められなかった。○基板に搭載されていた電流ヒューズとPTCヒーター一部の温度ヒューズは切れていなかった。●当該製品のサーモスタット部から出火したものと推定されるが、サーモスタットの片側端子部が焼損し確認できず、設置状況の影響も考えられることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/03/01)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800050 2018-0188 2018/03/23 (事故発生地) 愛知県	ノートパソコン 富士通(株)(現 富士通クライアントコンピューティング(株)) 不明	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負った。 (火災)	調査の結果、○当該製品は電源コードが接続された状態で、出火元と推定される場所の近くに置かれていた。○本体内部の基板、HDD等の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○バッテリーパックは、樹脂製ケースが焼失し、内部のリチウムイオン電池セル3本及び保護回路基板が焼損していた。○電池セルは、3本とも内部電極が焼損していた。○保護回路基板に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、本体に出火の痕跡は認められなかったが、バッテリーパックの焼損が著しく、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/05/08)
A201800062 2018-0123 2018/04/19 (事故発生地) 愛知県	スイッチングハブ(パソコン周辺機器) (株)コレガ(現 アライドテレシス(株)) CG-SW08TXRX	飲食店で当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、本体のACインレット部と電源コードのコネクター一部が焼損していた。○ACインレットの接続ピンは溶融、焼失していたが、電源基板にはんだ付けされた端子部は残存していた。○電源基板のその他の電気部品及び制御基板に出火の痕跡は認められなかった。○電源コードは、コネクターの接続端子が焼失し、芯線の先端に溶融痕が認められた。●当該製品は、本体ACインレットの接続ピンの付け根付近でトラッキング現象が生じ、出火したものと推定されるが、ACインレットの焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/05/14)
A201800107 2018-0323 2018/05/16 (事故発生地) 東京都	電気掃除機(充電式) アイリスオーヤマ(株) ESC-7DCKS	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、不織布フィルターが正しく装着されていないため、内部にごみが侵入しモーターが過負荷状態になり、モーター駆動用トランジスターに過電流が流れて異常発熱し、焼損したものと推定されるが、モーター過負荷時におけるモーター駆動用トランジスターの保護が不十分であったことも、事故発生に影響したものと考えられる。なお、取扱説明書には、「不織布フィルターをめぐれないようにかぶせる。正しくかぶせていないとモーター内部にごみが入り、故障の原因になる。」旨、記載されている。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、輸入事業者であるアイリスオーヤマ(株)は、後継機種について、過電流検知の応答時間を変更するとともに、本体にメッシュフィルターを追加している。	(受付:2018/06/01)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800456 2018-1287 2018/10/17 (事故発生地) 東京都	リチウム電池内蔵充電器 (株) アベル (マイヤード (株) ブランド) MY-L120 (マイヤード (株) ブランド)	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品のリチウムイオン電池セルに内部短絡が生じたため、異常発熱したものと推定されるが、焼損が著しいことから、電池セルが内部短絡した原因の特定には至らなかった。	輸入事業者である(株)アベルは、2018年(平成30年)10月19日に当該型式品の販売を中止し、店頭からも撤去するとともに、同等品確認の結果、構造の異なる電池セルが製品に用いられていたことから、製造工程に電池セルの全数検査を追加するよう製造事業者に改善を求めている。また、引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/11/08)
A201800459 2018-1083 2018/10/03 (事故発生地) 富山県	パワーコンディショナ(太陽光発電システム用) 三洋電機(株) SS1-TL40A2	異臭がしたため確認すると、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生していた。	当該製品は、直流昇圧回路の出力側に装着された電解コンデンサの電圧制御用ICが故障したことで、電解コンデンサーに過電圧が加わって過熱し、内圧が上昇したため防爆弁が作動して高温の電解液が外部に噴出したものと推定されるが、電圧制御用ICが故障した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/11/08)
A201800462 2018-1293 2018/11/01 (事故発生地) 東京都	液晶ディスプレイモニター NECディスプレイソリューションズ(株)(三菱電機(株)ブランド) RDT214S(三菱電機(株)ブランド)	当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。	当該製品は長期使用(9年間連続通電)により、電解コンデンサーが劣化したため、電解コンデンサーの内圧が上昇して防爆弁が開き、電解液が蒸気となって噴出したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/11/09)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800498 2018-1374 2018/11/17 (事故発生地) 東京都	照明器具 岩崎電気(株) FET4204SRS- 0014	当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用(17年)により、安定器の一次巻線の絶縁性能が低下したため、レイヤショートが生じて異常発熱し、焼損に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、製造事業者である岩崎電気(株)及び(一社)日本照明工業会は、ホームページに点検・交換の推奨時期、耐用年数を表示するとともに長期使用の製品に関する注意喚起を実施している。	(受付:2018/11/28)
A201800505 2018-1396 2018/11/19 (事故発生地) 東京都	LEDランプ(直管形) アイリスオーヤマ(株) LDG40S・N/19/ 25/D	事務所で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品の実装基板上の発光用LED及び銅箔パターン付近で異常発熱し焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、輸入事業者であるアイリスオーヤマ(株)は、後継機種について、LED素子や電源回路部品の見直しを行い、従来品と比較して熱的なリスクをより低減させている。	(受付:2018/11/29)
A201800511 2018-1400 2018/11/19 (事故発生地) 埼玉県	電子レンジ ハイアールジャパンセールス(株) JM-17F-50	当該製品を使用中、当該製品の庫内を焼損する火災が発生した。	当該製品は、タイマーモーターとギヤの連動に不具合が生じて、タイマーの動作が止まり、連続運転となって庫内の調理物が過熱し焼損したものと考えられるが、タイマーが動作停止した原因の特定には至らなかった。なお、当該製品のタイマーの不具合を認識しながら使用を継続し、使用中にその場を離れてしまったことも事故発生に影響したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、輸入事業者であるハイアールジャパンセールス(株)は、2018年(平成30年)1月以降の製品について、温度過昇防止装置のOFF後の再加熱運転を発生させないように復帰温度を変更するとともに、取扱説明書に「調理中はそばを離れない。」旨、追記している。	(受付:2018/11/30)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201900028 2019-0091 2019/03/28 (事故発生地) 東京都	電気こんろ 松下電器産業(株)(現 パナソニック(株)) NK-1102(組み込み 先のキッチンメーカーは不明)	学校で火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品の上に置いていた可燃物を焼損する火災が発生していた。	事故原因は、当該製品のスイッチつまみに身体等が接触してスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物(樹脂製かご等)が焼損したものと推定される。	小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ(つまみが飛び出しているもの)については、身体や荷物がつまみ(スイッチ操作部)に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者においてつまみ(スイッチ部)の無償改修を行っている。さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社は、2007年(平成19年)6月20日に「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、再発防止のため、100%改修を目指した抜本的対策を、2007年(平成19年)7月3日及び同年7月31日に公表し、改修を進めている。「一口電気こんろ」と同様のスイッチ構造を持つ「上面操作一口電気こんろ」及び「複数口電気こんろ」については、2007年(平成19年)8月1日に改修対象に加え、新聞社告を掲載し、また、新聞折り込みチラシの配布を全国で展開する等改修を進めている。	(受付:2019/04/09)
A201900045 2019-0138 2019/03/29 (事故発生地) 京都府	電気ストーブ(カーボンヒーター) (株)山善 MC-900	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。	当該製品は、端子台と内部配線のはんだ接続部に接触不良が生じたため、異常発熱し、出火に至ったものと考えられるが、焼損が著しく、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2019/04/16)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201900063 2019-0191 2019/04/06 (事故発生地) 長崎県	食器乾燥機 東京電気(株)(現 東芝 テック(株)) VD-410F	火災警報器が鳴動したため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	当該製品は、長期使用(40年)により、基板に付着したほこりが吸湿して基板上の銅箔パターン間が絶縁劣化するとともにトラッキング現象を生じて焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2019/04/22)
A201900067 2019-0173 2019/04/11 (事故発生地) 兵庫県	ノートパソコン パナソニック(株) CF-S10CWHDS	事務所で当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品のバッテリーセルの封口部に製造上の不具合によって生じた導電性異物が付着し、充放電を繰り返すうちに封口部の絶縁部が劣化し、バッテリーセルが内部短絡を起こして過熱し、火災に至ったものと推定される。	パナソニック(株)は、平成26年5月28日にホームページに情報を掲載するとともに、同月29日に新聞社告を行い、対象バッテリーパック(特定の期間に製造した電池セルを使用したもの)について無償で製品交換を実施している。また、当該リコールの対象外であったバッテリーパックにおいても発煙・発火に至るおそれがあるため、対象範囲を拡大することとし、平成26年11月13日にホームページに情報を掲載するとともに、同月14日及び平成27年2月23日に新聞社告を行っている。	(受付:2019/04/23)
A201900069 2019-0187 2019/04/15 (事故発生地) 福岡県	電気温水器 九州変圧器(株)(現 (株)キューヘン) SM837DB-C178	異音が生じたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	事故原因は、当該製品の電気回路に使用したヒーターリレーの配線接続部分である「差し込み方式」のソケット取付けの作業不良により、長期使用(約20年)に伴い、リレー端子の接点が接触不良となり、アーク放電が生じて火災に至ったものと考えられる。	(株)キューヘンは、事故の再発防止を図るため、2008年(平成20年)4月25日にプレスリリース及びホームページへの情報掲載を実施している。また、翌4月26日に新聞社告の掲載を行うとともに、判明購入者に対するダイレクトメールの送付等により注意喚起を行い、対象製品について無償点検・改修(ヒーターリレーの交換)を実施している。	(受付:2019/04/24)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800634 2018-1707 2018/12/28 (事故発生地) 新潟県	石油温風暖房機（開放式） ダイニチ工業（株） FW-322E	当該製品を使用中、建物を全焼する火災が発生した。	当該製品を消火せずに給油を行い、給油したカートリッジタンクを製品本体に戻そうとした際、灯油がこぼれて出火に至ったものと考えられるが、焼損が著しく、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2019/01/18)
A201800695 2018-1850 2019/01/23 (事故発生地) 愛知県	屋外式（RF式）ガスふろがま（都市ガス用） (株)ノーリツ GSY-132M	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品の空だき防止装置に不具合があったため、浴槽の水が抜けたときに燃焼が停止せず、浴槽との連結ゴムが過熱して火災に至ったものと考えられるが、空だき防止装置の焼損が著しく、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2019/02/07)
A201800700 2018-1795 2019/01/28 (事故発生地) 福井県	石油給湯機 (株)コロナ UIB-4000HTX (M)	異音がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	当該製品は、長期使用（16年）により、ノズルや点火棒の劣化により燃焼筒内にたまった未燃灯油に引火して燃焼筒及び熱交換器と消音器の継ぎ目のパッキンが劣化し、当該箇所から高温の排気が漏れ、配線の被覆が溶融し、水比例弁や対震自動消火装置が焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2019/02/07)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800740 2018-1930 2019/02/11 (事故発生地) 長崎県	石油ふろがま（薪兼用） (株)長府製作所 CHS-6	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(20181923と同一事故)	当該製品に油漏れや空だき等の出火の痕跡は認められなかったが、一部の部品が確認できなかったため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2019/02/22)
A201800745 2018-1954 2018/12/22 (事故発生地) 群馬県	ガスこんろ（都市ガス用） パロマ工業(株)（現（株）パロマ） IC-800F-1L	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。	当該製品の焼損は著しく、詳細な使用状況が不明であり、外部からの延焼の可能性も考えられることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2019/02/25)
A201800771 2018-1918 2019/02/19 (事故発生地) 山口県	石油ストーブ（開放式） (株)コロナ SX-E2916WY	当該製品を使用中、建物2棟を全焼する火災が発生し、1名が軽傷を負った。	当該製品に異常燃焼及び油漏れの痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2019/03/06)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700724 2017-2149 2017/11/25 (事故発生地) 神奈川県	椅子 イケア・ジャパン(株) 30184050	使用者(80歳代)が畳の上にあった当該製品に着座しようとしたところ、転倒し、胸部を負傷した。	調査の結果、○使用者は、畳の上にあった当該製品に着座しようとした際に転倒したとの申出内容であったが、目撃者はいなかった。○当該型式品は、購入者が組み立てて使用する製品であった。○家人によれば、使用者は当該製品をふだん2階の畳の部屋でミシン用の椅子として使用しており、当該製品から落ちることがあった。○当該製品は、裁縫教室で使用されていた同等品9脚と混在したため、特定することができなかった。○裁縫教室で使用されていた10脚に破損や傷が認められたものはなかったが、1脚はコの字型の脚交差部のナットに緩みが、8脚に座面と脚の固定部4か所中1～3か所のねじに緩みが、1脚は4か所全てのねじに緩みが認められた。○当該型式品の座面は厚さ4.1mmの樹脂製であり、その縁部には他社類似品と比べて沈み込みやすい箇所が認められた。○当該型式品はスツールに関する規格EN1728及びEN12520の静的強度試験、座面の耐久性試験、脚部の静的強度試験、座面の耐衝撃試験、安定性試験に合格していた。●当該製品は、コの字形の2つの脚をつなぐボルトのナット又は脚と座面を固定するねじに緩みが認められるとともに、座面縁端部が他社類似品と比べて沈み込むことが認められたものの、事故発生時の詳細な状況等が不明のため、製品起因が否かを含め、事故原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/02/08)
A201800348 2018-0935 2018/06/14 (事故発生地) 鳥取県	散布器 ヤマト農磁(株) なし	当該製品に他社製の乾電池を装填し使用していたところ、乾電池から液漏れが発生し、背中を負傷した。(A201800334と同一事故)	使用者が、取り外した乾電池を再度当該製品の電池ボックスに装填する際に、誤って逆装填したことで、同じ電池ボックス内のほかの乾電池が充電され、事故に至ったものと推定される。なお、当該製品の電池ボックスが逆装填防止構造でなかったことも事故発生に影響したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、当該製品は2009年(平成21年)4月に販売を終了している。	(受付:2018/09/11)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800442 2018-1224 2018/10/06 (事故発生地) 東京都	バッテリー（リチウムイオン、電動工具用） ボッシュ（株） A3640LIB	事務所で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品のリチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/11/02)
A201800443 2018-1229 2018/08/26 (事故発生地) 大阪府	神具（しょく台） トモエ陶業（株） なし	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品の取扱説明書に適切なろうそくの大きさに関する具体的な記載がなかったため、不適切な大きさのろうそくが使用されて不安定な状態となり、使用者が火を消さずにその場を離れていた際に転倒して周囲に延焼したものと推定される。なお、ろうそくの取扱説明書には、「火をつけたまま離れない。」旨、記載されている。	再発防止措置として、トモエ陶業（株）は、平成30年12月より取り扱い注意のしおりに、ろうそくの大きさに関して「ろうそくのサイズはろうそく立の2/3以下の高さが目安です。」旨、追記している。	(受付:2018/11/02)
A201900486 2019-1136 2019/07/29 (事故発生地) 大阪府	バッテリー（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） 神田無線電機（株） KMD-BT6	駐輪場で当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品の結露対策が不十分であったため、制御基板上の絶縁性能が低下し、異常発熱して周辺の焼損に至ったものと推定される。	輸入事業者である神田無線電機（株）は、事故の再発防止を図るため、2014年（平成26年）12月15日にホームページに情報を掲載し、対象バッテリーについて無償で製品交換を実施している。	(受付:2019/09/17)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201800535 2018-1453 2018/10/21 (事故発生地) 兵庫県	運動器具（チューブを使用 した運動器具） （株）ジャパーナ I G S エキスパンダー	店舗で当該製品を使用中、当該製品の チューブが外れ、傍にいた者に当たり、 右目を負傷した。 (重傷)	当該製品の本体に注意警告表示が記載されて おらず、不特定多数が使用する環境下で見本と して置かれていたにもかかわらず、販売店から 使用上の注意に関する情報が提供されなかった ため、使用者がゴムチューブの固定が不十分で あることを認識できずに当該製品を伸縮させた 際にゴムチューブがグリップから抜け、反発力 によってゴムチューブが近くにいた者に当たっ たものと推定される。	再発防止措置として、（株）ジャパーナ は、販売店にある在庫品及び今後生産する 製品本体に注意喚起シールを貼付すること とした。また、パッケージに記載している 取扱説明書の警告表示を今後生産する分よ り強化することとした。	(受付:2018/12/10)